

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 28 年 10 月

設備名	点検項目	周期	点検結果	設備名	点検項目	周期	点検結果	
原水調整設備	調整槽 調整槽ポンプ	浮遊物除去	6 年	—	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月 ○	
		本体付着物除去	年	—		空洗タイマー設定値(分)	月 ○	
		潤滑油交換	年	—		逆洗タイマー設定値(分)	月 ○	
		外観	年	—		空気弁動作確認	月 ○	
		プロペラ確認	年	—		洗浄工程確認	月 ○	
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		逆洗タイマー設定値(分)	月 ○	
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	月 ○	ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年 —	
			フロートスイッチ動作	年 —		潤滑油交換	年 —	
			本体付着物除去	月 ○		外観	年 —	
		No.2原水ポンプ	潤滑油交換	年 —		プロペラ確認	年 —	
			外観	年 —		キャブタイヤケーブル絶縁	年 —	
			キャブタイヤケーブル絶縁	年 —				
	揚水計量槽	汚泥等の堆積	月 ○					
	生物処理	第一PH調整槽 攪拌機	回転部スケール除去	年 —	放流槽	No.1処理水移送ポンプ	浮遊物除去	6 —
			プロペラ確認	年 —			浮遊物除去	6 —
		第一沈澱池 掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月 ○			No.2処理水移送ポンプ	フリクトスイッチ動作確認
			浮遊物の除去	月 ○		本体付着物除去		年 —
		第一汚泥ピット 返送汚泥ポンプ	グリス補充	6 —		潤滑油交換		年 —
硝化槽			1槽 散気状態	月 ○		外観	年 —	
			2槽 散気状態	月 ○	プロペラ確認	年 —		
			3槽 散気状態	月 ○	キャブタイヤケーブル絶縁	年 —		
		4槽 散気状態	月 ○	No.2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年 —		
5槽 散気状態		月 ○	潤滑油交換		年 —			
脱窒素槽		1槽	水中攪拌機攪拌状況	月 ○	1-1放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6 —	
			オイル交換(業者)	年 —		本体付着物除去	年 —	
		2槽	水中攪拌機攪拌状況	月 ○	潤滑油交換	年 —		
			オイル交換(業者)	年 —	外観	年 —		
		3槽	水中攪拌機攪拌状況	月 ○	1-2放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年 —	
			オイル交換(業者)	年 —		キャブタイヤケーブル絶縁	年 —	
再曝気槽 循環ポンプ		散気状態	月 ○	2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年 —		
			年 —		潤滑油交換	年 —		
	年 —		外観		年 —			
	年 —		プロペラ確認		年 —			
凝集沈殿	第二PH調整槽 攪拌機	回転部スケール除去	年 —	処理水貯留槽	3-1放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年 —	
		プロペラ確認	年 —			本体付着物除去	年 —	
	脱気槽	散気状態	月 ○			潤滑油交換	年 —	
		電磁弁動作確認	月 ○		外観	年 —		
	混和槽 攪拌機	回転部スケール除去	年 —		プロペラ確認	年 —		
		プロペラ確認	年 —		キャブタイヤケーブル絶縁	年 —		
	凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去		年 —	3-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年 —
			プロペラ確認		年 —		潤滑油交換	年 —
	No.2攪拌機	回転部スケール除去	年 —		外観		年 —	
		プロペラ確認	年 —		プロペラ確認	年 —		
	第二沈殿槽	掻寄機	トラフの損傷、越流状況		月 ○	4-1放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年 —
			浮遊物の除去		月 ○		本体付着物除去	年 —
高度処理設備	中和槽 攪拌機	回転部スケール除去	年 —	4-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年 —		
		プロペラ確認	年 —		外観	年 —		
	ろ過原水槽 ろ過原水ポンプ	浮遊物除去	6 年		プロペラ確認	年 —		
		フリクトレベルスイッチ動作	6 年	キャブタイヤケーブル絶縁	年 —			
		本体付着物除去	年 —	本体付着物除去	年 —			
		潤滑油交換	年 —	潤滑油交換	年 —			
外観	年 —	外観	年 —					
プロペラ確認	年 —	プロペラ確認	年 —					
キャブタイヤケーブル絶縁	年 —	キャブタイヤケーブル絶縁	年 —					

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 28 年 10 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果	
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	-	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○	
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	-			ベルトの伸び、傷み	月	○	
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	-			吸引ろ過器詰め物点検	月	○	
		硫酸	ストレーナー清掃	年	-			運転開始圧力(Mpa)	月	○	
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	-			運転停止圧力(Mpa)	月	○	
			タンク内部確認	年	-			潤滑油交換	6	-	
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸引ろ過器詰め物交換	年	-	
			タンク内部確認	年	-			タンクの清掃点検	年	-	
	凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	-		
		タンク内部確認	年	-			潤滑油交換	年	-		
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	6			-	外観	年	-	
		No.1苛性ソーダ	潤滑油交換	6			○	プロペラ確認	年	-	
		No.2苛性ソーダ	潤滑油交換	6		○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
		No.3苛性ソーダ	潤滑油交換	6		○	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	浮遊物除去	6	-
		No.4苛性ソーダ	潤滑油交換	6		○			本体付着物除去	6	-
		塩化第二鉄	潤滑油交換	6		○			潤滑油交換	年	-
		硫酸	潤滑油交換	6	○	外観			年	-	
		薬品注入量	凝集助剤	潤滑油交換	6	○	プロペラ確認	年	-		
メタノール	実量測定(ml/分)		月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
塩化第二鉄	実量測定(ml/分)		月	○	散気管確認	6	-				
りん酸	実量測定(ml/分)		月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	-				
凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	給排水設備	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	-		
ブロウ設備	No.1曝気ブロウ	温度	3				-	本体付着物除去	6	-	
		安全弁動作	3				-	潤滑油交換	年	-	
		各接合部締付	3				-	外観	年	-	
		Vベルト張り状態	3		-	プロペラ確認	年	-			
		ベアリンググリス交換	6		-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		ギヤオイル交換	6		-	雑排水槽	雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	-	
		Vベルト交換	年		-			本体付着物除去	6	-	
		圧力計交換	年		-			潤滑油交換	年	-	
	吸込フィルタ清掃	年	-		外観			年	-		
	No.2曝気ブロウ	温度	3		-	プロペラ確認	年	-			
		安全弁動作	3		-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		各接合部締付	3	-	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	-		
Vベルト張り状態		3	-	本体付着物除去			6	-			
ベアリンググリス交換	6	-	潤滑油交換	年			-				
ギヤオイル交換	6	-	外観	年			-				
No.3曝気ブロウ	Vベルト交換	年	-	プロペラ確認	年	-					
	圧力計交換	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					
	吸込フィルタ清掃	年	-	フレッシャー	槽内点検	月	○				
	温度	3	-		警報の有無	月	○				
	安全弁動作	3	-		清掃	年	-				
	各接合部締付	3	-		PH計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05		
	Vベルト張り状態	3	-	KCL確認、補充			月	○			
	ベアリンググリス交換	6	-	硝化槽		設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.15-8.25			
ギヤオイル交換	6	-	KCL確認、補充			月	○				
Vベルト交換	年	-	第二PH調整槽	電極の清掃及び校正		月	○				
圧力計交換	年	-		設定値(薬注ポンプon-off)		月	6.45-6.55				
吸込フィルタ清掃	年	-	混和槽	KCL確認、補充		月	○				
原水槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3		-		電極の清掃及び校正	月	○			
	Vベルト張り状態	3	-	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45					
	ギヤオイル交換	3	-	KCL確認、補充	月	○					
	ベアリンググリス交換	6	-	電極の清掃及び校正	月	○					
汚泥貯留槽攪拌ブロウ	Vベルト交換	年	-	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85				
	フィルタエレメント交換	年	-		KCL確認、補充	月	○				
	安全弁動作	3	-		電極の清掃及び校正	月	○				
	Vベルト張り状態	3	-								
空洗ブロウ	ベアリンググリス交換	年	-								
	ギヤオイル交換	年	-								
	Vベルト交換	年	-								
	フィルタエレメント交換	年	-								

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考
 メタノール注入ポンプは電磁ポンプの為、潤滑油は不要です。

電気設備定期点検(1/2)

点検月 平成 28 年 10 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	6		
		電圧値(V) : 200V	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	6		
		電圧値(V) : 200V	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	6		
		電圧値(V) : 200V	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2調整槽 ポンプ	点検月	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
返送汚泥 ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
余剰汚泥ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
床排水ポンプ	14	電流値(A) : 3.7A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	結果		
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6	0.06	0.05	○	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-		
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6	-	-		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-		
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6	0.83	0.83	0.94	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6	0.83	0.84	0.92	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6	0.86	0.85	0.89	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6	0.85	0.85	0.92	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6	0.82	0.82	0.87	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6	0.83	0.82	0.87	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6	0.84	0.86	0.89	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	
第一PH調整槽 攪拌機	24	電流値(A) : 2.2A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注)測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

判定の基準は、電流値については定格値以下であること、絶縁抵抗値については3φは0.2MΩ以上とし1φは0.1MΩ以上とします。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 平成 28 年 10 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6	0.85	0.83	0.89	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空洗ブロワ	46	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
汚泥貯留槽 攪拌ブロワ	47	電流値(A) : 6.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6				
		電流値(A) : 3.5A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします

備考 リン酸注入ポンプは単相の為、電流値はR及びT相となります。また、電磁ポンプの為電流値は電動機より小さくなります。
メタノール注入ポンプは仮設の為、測定は実施していません。